

通番	検討する事項	取組内容	2026(R8)年度目標	2026(R8)達成基準
1. 図書館の基本的なサービス				
1-ア-①	蔵書の構築	幅広い情報を、多様なメディアで収集します。	継続実施	継続して、収集基準に則り、図書、雑誌、AV、電子書籍、DBの選定を行い、資料の充実を図る。関連事項3-(2)-イ-①、3-(3)-イ-①
1-ア-②		蔵書構成や書架の全体的な見直しを検討します。	継続実施	書庫配分の見直しを行う。
1-ア-③		視聴覚資料の積極的な収集に努めます。	継続実施	関連事項8-エ-① 継続して、AV資料の充実を図る。
1-ア-④		展示等により、資料紹介を行います。	継続実施	継続して、展示を行う(本館:一般、児童展示各5回以上、公津の杜分館:一般、児童展示各5回以上)。
1-イ-①	貸出・レファレンス等のサービス提供	貸出・閲覧サービスを継続して実施します。	継続実施	・継続して、貸出・閲覧サービスを実施する。
1-イ-②		レファレンスサービスを継続して実施します。	継続実施	・利用傾向について分析を行う。 ・継続して、レファレンスサービスを実施する。 ・質の向上を目指し研究を行う。
1-ウ-①	利用促進	広報活動等により利用促進を図ります。	継続実施	継続して、「広報なりた」等に図書館講座、おはなし会の広報及び読書週間に合わせ図書館利用促進特集を掲載する。
1-エ-①	データベース提供の拡充	公津の杜分館でのデータベースの提供を進めます。	提供のための調査実施	データベースを導入する環境について電算担当と協議し、報告書にまとめる。
2. 利用者層ごとのサービス(1)乳幼児・保護者				
2-(1)-ア-①	おはなしかい	今後も実施を継続します。	継続実施	継続して、「0・1歳のおはなしかい」「2・3歳のおはなしかい」を実施する。
2-(1)-ア-②		回数、曜日、時間等について、必要に応じて検討します。	2026(R8)年度対象外	
2-(1)-イ-①	ブックリスト配布	今後も配布を継続します。	継続実施	継続して、ブックリスト「あかちゃんも絵本が大好き」「絵本が大好き-2・3歳-」「絵本が大好き-4・5歳-」の配布を実施する。
2-(1)-イ-②		配布場所については追加を検討します。	子育て支援施設へのブックリスト配布について検討する。	ブックリスト「あかちゃんも絵本が大好き」「絵本が大好き-2・3歳-」「絵本が大好き-4・5歳-」について、なかよしひろばに配布を依頼する。各種ブックリストを図書館外で配布する。
2-(1)-イ-③		内容については適宜見直し、改訂を行います。	2026(R8)年度対象外	
2-(1)-ウ-①	ブックスタート事業	絵本の配布を検討します。	2023(R5)年度終了・目標達成済	
2-(1)-ウ-②		赤ちゃん相談絵本読み聞かせ事業を継続し、運営主体や方法について、検討します。	継続実施	・継続して、ブックスタートを実施する。 ・ブックスタート事業について、広報を行う。
2-(1)-エ-①	セカンドブック	実施に向けて検討します。	セカンドブック事業を開始する。	・セカンドブックを実施する。 ・セカンドブック事業について広報を行う。
2-(1)-オ-①	館内託児サービス	実施に向けて検討します。	2026(R8)年度対象外	
2-(1)-カ-①	子育て支援コーナー等の設置	「出産」「育児」「家計」等、子育てに関わる資料の児童コーナー隣接を検討します。	継続実施	継続して、子育て応援コーナーについて、資料の入れ替えを行う。
2-(1)-カ-②		国や市の制度、相談窓口、関係各課のリーフレットやイベントの案内等を集約した情報提供の実施を検討します。	継続実施	継続して、児童コーナーにおいて資料の配布を行う。
2-(1)-キ-①	幼稚園、保育園等への団体貸出	申し出のあった市内幼稚園、保育園への団体貸出の実施を継続します。	継続実施	・継続して、団体貸出の実施運用規定について、整理を行う。 ・団体用利用案内の配布を開始する。
2-(1)-キ-②		今後は、申込書の送付等、図書館からの働きかけを検討し、園等での読書活動を支援します。	幼稚園・保育園の利用促進のための方法を検討する。	幼稚園・保育園の利用促進の方法について、企画案を作成する。
2-(1)-ク-①	乳幼児向け閲覧スペースの設置	転んだり、ぶつかったりしても怪我をしない床材や建具等の導入を検討します。	2026(R8)年度対象外	
2-(1)-ケ-①	施設・設備のバリアフリー化	ベビーカーで来館できる駐車場の整備等、施設のバリアフリー化を図ります。	施設・設備のバリアフリー化について、図書館外へ広報を行う。	ベビーカー・車椅子専用駐車場について、子育て応援サイトに記事を掲載する。
2-(1)-コ-①	授乳室等の設置	専用スペースの設置に向けて検討します。	授乳室等の設置について、図書館外へ広報を行う。	授乳スペースについて、子育て応援サイトに記事を掲載する。

通番	検討する事項	取組内容	2026(R8)年度目標	2026(R8)達成基準
2. 利用者層ごとのサービス(2)小学生・中学生				
2-(2)-ア-①	ブックリスト配布	今後も全校への実施を継続します。	継続実施	継続して、ブックリスト「ばんざいいちねんせい」「いいほんみつけた1・2ねんせい」「いいほんみつけた3・4年生」「いいほんみつけた5・6年生」「いいほんみつけた中学生」の2026年度版を作成し配布する。
2-(2)-イ-①	中学生向け書架整備	今後も実施を継続します。	おすすめ本の紹介方法を検討する。	おすすめ本の紹介方法について、POPの掲示頻度等を変更して試行する。
2-(2)-ウ-①	資料展示	今後も実施を継続します。 展示テーマの頻度については検討します。	継続実施	継続して、常設展示5回以上及び季節や行事に応じた展示を実施する。
2-(2)-エ-①	おはなしかい	今後も実施を継続します。	継続実施	継続して、土曜日のおはなしかい、杜のおはなしかい、季節のおはなしかい等を実施する。
2-(2)-エ-②		子どもたちの参加意欲促進に努めます。	2026(R8)年度対象外	
2-(2)-オ-①		今後も実施を継続します。	継続実施	科学あそび講座等の児童向け講座を実施する。
2-(2)-オ-②	イベント、講座	中学生向けの図書館講座について、調査研究を行い、実施を検討します。	調査研究	中学生を対象とした講座の企画案を作成する。
2-(2)-カ-①	学校訪問おはなし会	今後もボランティアと協力し実施を継続します。	継続実施	・継続して、学校訪問おはなし会を実施する。 ・職員及びボランティアのスキルアップのため、研修を実施する。
2-(2)-カ-②		回数や実施方法について検討します。	調査研究	読み聞かせボランティアの図書館活動について、他自治体の事例調査を行い、報告書にまとめる。
2-(2)-キ-①	読み聞かせボランティアの養成	今後も実施を継続します。	継続実施	・継続して、「絵本の読み聞かせ講座」を実施する。 ・「ストーリーテリング入門講座」を実施する。
2-(2)-ク-①	町探検の受入れ	今後も実施を継続します。	継続実施	町探検の受入れを実施する。
2-(2)-ケ-①	職場体験の受入れ	今後も実施を継続します。	継続実施	職場体験の受入れを実施する。
2-(2)-コ-①	読書に困難を感じている子どもの支援	ニーズやサービス内容について、調査研究を行います。 サービス方針及び資料収集方針を立案し、サービスを実施します。	マルチメディアDAISYの提供方法を検討する。	マルチメディアDAISYの提供方法について検討し貸出を開始する。2-(6)-イ-①と連動
2-(2)-サ-①	学習スペースの整備	学習スペースの確保、運用を検討します。	2026(R8)年度対象外	
2-(2)-シ-①	子どもの居場所としての取組	関係各課と連携し、学校と家庭以外で子どもたちが安心して居られる場所として、図書館が利用できるように環境を整えます。	2026(R8)年度対象外	
2-(2)-ス-①	学校図書館の支援	今後も団体貸出を継続します。	継続実施	・継続して、団体貸出を行い、運用規定について見直しを行う。 ・継続して、GIGAスクール構想の一環として、タブレット端末で電子書籍サービスを提供する。
2-(2)-ス-②		団体貸出等図書館資料の配送体制の整備について、調査研究を行い、実施を検討します。	団体貸出等図書館資料の配送体制について検討する。	団体貸出等図書館資料の配送体制について、配送車を使用しない方法を検討し、案を作成する。
2-(2)-セ-①	学校図書館司書等合同研修会の開催	今後も実施を継続します。 学校図書館司書の要望等を踏まえ、内容を検討します。	継続実施	継続して、学校図書館司書、司書教諭等を対象とした研修会を実施する。

通番	検討する事項	取組内容	2026(R8)年度目標	2026(R8)達成基準
2. 利用者層ごとのサービス(3)青少年				
2-(3)-ア-①	ヤングアダルトコーナーの新設	ヤングアダルト向けの資料と独立したスペースの確保、コーナーの設置を行います。	2026(R8)年度対象外	
2-(3)-イ-①	ヤングアダルト向け資料の収集	ヤングアダルトサービスについて調査研究を行い、資料の選定収集を行います。	継続実施	継続して、ヤングアダルト(青少年)向けの資料を収集する。
2-(3)-ウ-①	学習スペースの整備	学習スペースの確保、運用を検討します。	継続実施	ヤングアダルト(青少年)向けの学習スペースの充実を図る。
2-(3)-エ-①	ブックリスト配布	ヤングアダルト向けのブックリストを作成し、市内学校等への配布、ホームページでの公開を行います。	ブックリストの形式について検討する。	ヤングアダルト(青少年)向けのブックリストの形式について検討する。
2-(3)-オ-①	イベント、講座	イベント、講座の実施を検討します。	継続実施	ヤングアダルト(青少年)向けのイベントを開催する。
2-(3)-カ-①	学校との連携	市内中学校、義務教育学校、高校、大学、専門学校等との連携について調査研究を行います。	継続実施	学校及び関連施設との連携を検討する。
2-(3)-キ-①	活動の場の提供(メイカースペース)	事例の調査研究を行います。 必要な設備品の整備を検討します。	サービスの方向性について検討する。	当館における「活動の場の提供」の方法について、案を作成する。2-(4)-オ-①に含む。
2-(3)-ク-①	メディアリテラシー向上の支援	事例の調査研究を行います。	継続実施	講座等により、情報教育の機会を提供する。
2. 利用者層ごとのサービス(4)成人				
2-(4)-ア-①	蔵書の構築	幅広い情報を、多様なメディアで収集します。 蔵書構成や書架の全体的な見直しを検討します。視聴覚資料の積極的な収集に努めます。 展示等により、資料紹介を行います。	1.図書館の基本的なサービスの再掲(1-ア-①②③④)	
2-(4)-イ-①	貸出・レファレンス等のサービス提供	貸出・閲覧サービスを継続して実施します。 レファレンスサービスを継続して実施します。	1.図書館の基本的なサービスの再掲(1-イ-①②)	
2-(4)-ウ-①	利用促進	広報活動等により利用促進を図ります。	1.図書館の基本的なサービスの再掲(1-ウ-①)	
2-(4)-エ-①	データベース提供の拡充	公津の杜分館でのデータベースの提供を進めます。	1.図書館の基本的なサービスの再掲(1-エ-①)	
2-(4)-オ-①	活動の場の提供(メイカースペース)	事例の調査研究を行います。 必要な設備品の整備を検討します。	サービスの方向性について検討する。	当館における「活動の場の提供」の方法について、案を作成する。2-(3)-キ-①を含む。
2-(4)-カ-①	健康・医療情報サービス	詳細は第4章3.(1)【健康・医療情報】に記載	詳細は、3.市民の課題を解決するサービス(1)健康・医療情報に記載	
2-(4)-キ-①	ビジネス支援サービス	詳細は第4章3.(2)【ビジネス支援】に記載	詳細は、3.市民の課題を解決するサービス(2)ビジネス支援に記載	
2-(4)-ク-①	法情報サービス	詳細は第4章3.(3)【法情報】に記載	詳細は、3.市民の課題を解決するサービス(3)法情報に記載	

通番	検討する事項	取組内容	2026(R8)年度目標	2026(R8)達成基準
2. 利用者層ごとのサービス(5)高齢者				
2-(5)-ア-①	資料の収集、提供	大活字本、朗読CD等を継続して収集します。	継続実施	継続して、大活字本、朗読CD等を収集する。
2-(5)-ア-②		電子アプリ等を利用したオーディオブックの導入を検討します。	2026(R8)年度対象外(2023(R5)年度終了)以降 1-ア-①の電子書籍実績で報告	
2-(5)-イ-①	高齢者施設等との連携	高齢者施設等へのニーズ調査を検討します。	継続実施	継続して、関係施設のニーズ調査を行う。
2-(5)-イ-②		連携方法について調査研究を行います。	調査研究	高齢者を対象としたサービスについて、調査・研究を行う。 2-(5)-ウ、2-(5)-エ、2-(5)-オ、2-(5)-キと連動。
2-(5)-ウ-①	来館困難者へのサービス提供	事例の調査研究を行います。	調査研究	高齢者を対象としたサービスについて、調査・研究を行う。 2-(5)-イ、2-(5)-エ、2-(5)-オ、2-(5)-キと連動。
2-(5)-エ-①	生涯大学院、明治大学・成田社会人大学等との連携	ニーズ調査を実施します。	2026(R8)年度対象外(R6年度終了)	
2-(5)-エ-②	高齢者の生きがいを支える情報提供、学習支援	出張図書館等の連携事業を検討します。	継続実施	2025(R7)年度に協議した内容に基づいて、連携を行う。
2-(5)-オ-①	施設・設備のバリアフリー化	事例の調査研究を行います。	調査研究	高齢者を対象としたサービスについて、調査・研究を行う。 2-(5)-イ、2-(5)-ウ、2-(5)-エ、2-(5)-キと連動。
2-(5)-オ-②		講座の開催を検討します。	2026(R8)年度対象外	
2-(5)-カ-①	メディアリテラシー向上の支援	必要な設備を調査し、施設のバリアフリー化を図ります。	2026(R8)年度対象外	
2-(5)-キ-①		事例の調査研究を行います。	調査研究	高齢者を対象としたサービスについて、調査研究を行う。 2-(5)-イ、2-(5)-ウ、2-(5)-エ、2-(5)-オと連動。
2. 利用者層ごとのサービス(6)図書館利用に障がいのある人				
2-(6)-ア-①	録音図書の製作	今後も録音図書の製作を継続します。	継続実施	郷土関連資料および利用者ニーズに基づいた新規録音図書を製作する。
2-(6)-ア-②		所蔵するカセット資料のDAISY図書への変換作業を継続します。	継続実施	継続して、カセット資料120巻分をDAISY図書へ変換する。
2-(6)-イ-①	マルチメディアDAISYの収集、提供	収集方針、収集・提供方法を検討します。	継続実施	提供方法について検討し貸出を開始する。2-(2)-コ-①と連動
2-(6)-ウ-①	音訳協力者の養成	今後も音訳協力者養成講座を継続して実施します。	継続実施	音訳協力者養成講座を実施する。
2-(6)-エ-①	資料の収集、提供	点字図書、さわる絵本、大活字本、オーディオブック、LLブック、布絵本等を収集、提供します。	継続実施	継続して、バリアフリー資料を収集する。
2-(6)-オ-①	配送貸出サービス	今後も継続して実施します。	継続実施	心身障害者への周知方法を検討する。
2-(6)-カ-①	サインのバリアフリー化	事例やガイドライン等の調査研究を行います。	2026(R8)年度対象外(R10年度開始)	
2-(6)-カ-②		サイン計画を立て、館内サインを作成します。	2026(R8)年度対象外(R9年度開始)	
2-(6)-キ-①	サービスの広報	今後も対象者への利用案内の送付等を継続します。	継続実施	継続して、利用案内や目録の送付を実施する。
2-(6)-ク-①	対面朗読	事例の調査研究を行います。	2026(R8)年度対象外(R9年度開始)	
2-(6)-ケ-①	施設・設備のバリアフリー化	必要な設備を調査し、施設のバリアフリー化を図ります。	2026(R8)年度対象外(R10年度開始)	
2-(6)-コ-①	合理的配慮の提供の推進	講座・イベント時の手話通訳等の配置を検討します。	調査研究(1/3)	図書館の手話通訳のあり方について検討する。
2-(6)-コ-②		館内のサイン・案内等の改善を図ります。	2-(6)-カ-②に含む。2026(R8)年度対象外(R9年度開始)	
2-(6)-コ-③		コミュニケーション手段を確保します。	2026(R8)年度対象外(R10年度開始)	

通番	検討する事項	取組内容	2026(R8)年度目標	2026(R8)達成基準
2. 利用者層ごとのサービス(7)多文化				
2-(7)-ア-①	多言語資料の収集	今後も収集を継続します。	継続実施	継続して、多言語資料を収集する。
2-(7)-ア-②		ニーズに沿った選定の方法を検討します。	継続実施	店頭見計らいを実施し、英語以外の多言語資料を収集する。
2-(7)-ア-③		電子書籍での多言語資料の提供について、検討します。	継続実施	継続して、多言語資料の電子書籍での収集を行う。
2-(7)-イ-①	多文化理解に役立つ資料の収集、提供	今後も収集を継続します。	継続実施	継続して、日本に関する多言語資料を収集する。
2-(7)-ウ-①	日本語学習、検定資料の収集、提供	今後も収集を継続します。	継続実施	継続して、日本語学習・検定の資料を収集する。
2-(7)-ウ-②		選定方法を見直し、購入手法を検討します。	2026(R8)年度対象外 (R7年度終了)	
2-(7)-エ-①	利用しやすい環境の整備	英語以外の言語の利用案内を作成し、配布します。	継続実施	継続して、多言語の利用案内を配布する。
2-(7)-エ-②		やさしい日本語の利用案内の作成を検討します。	継続実施	継続して、やさしい日本語の利用案内を配布する。
2-(7)-エ-③		館内の案内を見直します。	2026(R8)年度対象外(R9年度開始)	
2-(7)-オ-①	関係機関との連携	関係機関を案内する体制と資料を揃えます。	資料収集方法の検討を行う。	定期的な資料の収集方法について、調査・研究する。
2-(7)-カ-①	学校との連携	日本語を母語としない子どもと、周囲の大人を支援するための資料収集を行います。多言語資料の提供について検討します。	継続実施	日本語を母語としない子どもと、周囲の大人を支援するための資料を選定する。
3. 市民の課題を解決するサービス(1)健康・医療情報				
3-(1)-ア-①	蔵書の構築	医療の進歩に留意し、信頼性の高い資料を収集します。	継続実施	継続して、資料を収集する。
3-(1)-イ-①	利用者がアクセスしやすい書架の整備	サービスガイドラインを策定し、コーナーの設置を検討します。	2026(R8)年度対象外(R4年度終了)	
3-(1)-イ-②		関係機関等の情報をコーナーに排架し、提供します。	継続実施	継続して、情報提供を行う。
3-(1)-イ-③		信頼性の高い資料を、入門から専門的な情報へと深めるように排架し、情報を求めている層に最適化した書架構成を検討します。	継続実施	継続して、書架構成を検討する。
3-(1)-イ-④		闘病記の排架方法や検索システム等、整備方針を定めて計画的に実施します。	2026(R8)年度対象外	
3-(1)-ウ-①	講座、セミナーの開催	関係機関と連携し、健康・医療情報を扱う講座等を計画し、実施します。	継続実施	関係機関と連携し、講座を実施する。
3-(1)-エ-①	出張図書館の実施	市内病院や医療系大学等と連携し、関係機関が開催する市民向けの講座への出張図書館を検討します。	市内の関係機関との関係づくりを行う。(1/2)	関係機関の開催する市民向けの講座の情報収集を行う。

通番	検討する事項	取組内容	2026(R8)年度目標	2026(R8)達成基準
3. 市民の課題を解決するサービス(2)ビジネス支援				
3-(2)-ア-①	蔵書の構築	ビジネスに役立つ多様な分野の資料を入門書から専門書まで広く収集します。	継続実施	継続して、資料の収集研究を行う。
3-(2)-イ-①	データベースの整備	起業や農業活動等に有用なデータベースの導入を検討します。	データベース導入の再検討を行う。	当館におけるビジネス支援サービスに有用なデータベースの導入を検討する。
3-(2)-ウ-①	利用促進	事例調査及び研究を行います。	調査研究	ビジネス支援サービスに関する研修に参加し、資料を共有する。
3-(2)-ウ-②		ビジネス支援のための図書館活用法パンフレット作成を計画し、実施します。	2026(R8)年度対象外	
3-(2)-エ-①	利用者がアクセスしやすい書架の整備	それぞれの専門的分野の資料を集中して排架する方法を計画し、実施します。	情報提供の方法について、再検討を行う。	情報提供方法を再検討し、試行する。
3-(2)-オ-①	講座、セミナーの開催	働く世代を支援する講座等を計画し、実施します。	継続実施	ビジネス・経済に関する講座を実施する。
3-(2)-カ-①	相談会の実施(会場・資料提供)	事例調査及び研究を行います。	2026(R8)年度対象外(R7年度終了)	
3-(2)-カ-②		中小企業診断士等と協働し、起業相談会の開催を検討します。	他課と連携し、起業相談会を実施する。	商工振興企業立地課と創業セミナーを共催する。
3-(2)-キ-①	出張図書館の実施	商工団体のイベントや成田市産業まつり等に出張図書館を行い、ビジネス支援を広報するとともに、司書のレファレンスを含めたサービスの利用促進を図ります。	2026(R8)年度対象外(R9年度開始)	
3. 市民の課題を解決するサービス(3)法情報				
3-(3)-ア-①	蔵書の構築	法情報に関する図書・雑誌資料のほか関係機関誌やパンフレット等、幅広い資料の収集に努めます。	継続実施	継続して、資料の収集研究を行う。
3-(3)-イ-①	データベースの整備	法情報調査に有用なデータベースを調査し、導入を検討します。	継続実施	インターネット情報源の追加調査を行い、ホームページ等にリンク集の公開を検討する。
3-(3)-ウ-①	利用者がアクセスしやすい書架の整備	事例調査及び研究を行い、法情報コーナーの新設を検討します。	法情報の提供方法について、再検討を行う	法情報の提供方法を再検討し、試行する。
3-(3)-ウ-②		パスファインダーを作成し、配布します。	パスファインダーを作成する。	初心者のための法情報に関するパスファインダーをホームページで公開し、配布する。
3-(3)-エ-①	講座、セミナーの開催	ニーズ調査を実施します。	2026(R8)年度対象外	
3-(3)-エ-②		データベースの使い方講座や、関連専門機関のセミナー等の図書館での開催を検討します。	2026(R8)年度対象外	
3-(3)-オ-①	関係機関へ、図書館の資料案内等の配布	市民向け相談窓口を設置している機関へニーズ調査を実施します。	市内関係機関へニーズ調査を実施する。	ニーズ調査の結果について、報告書を提出する。
3-(3)-オ-②		出張図書館や相談員と協働した推薦図書リストの作成等、法情報や判例資料の活用・提供について検討します。	2026(R8)年度対象外(R9年度開始)	

通番	検討する事項	取組内容	2026(R8)年度目標	2026(R8)達成基準
4. 地域資料を活用するサービス(1)地域資料				
4-(1)-ア-①	地域資料の収集、提供	今後も、成田市を中心に、関連性の深い周辺地域を含めた歴史、地誌、民俗、芸術、文化及び産業等を記録した資料の収集を継続します。	継続実施	継続して、地域資料の充実を図る。
4-(1)-ア-②		今後も、空港関係資料の収集を継続します。	継続実施	継続して、空港関係資料(電子化資料を含む)の収集を行う
4-(1)-ア-③		行政資料の収集を継続します。	継続実施	継続して、行政資料の収集を行う。
4-(1)-イ-①	地域資料のデジタル化	成田市関係新聞記事をデータベース化し、公開します。	継続実施	継続して、成田市関係新聞記事をデータベース化して公開する。
4-(1)-イ-②		地域資料のデジタル化を進めます。	継続実施	「地域の事典」データベースの更新計画を立てる。
4-(1)-イ-③		デジタル化した資料は、ホームページ上で公開を継続し、内容の充実を図ります。	地域資料のデジタル化を推進する。	地域資料のデジタル化に関する計画書作成のための調査を行う。
4-(1)-ウ-①	イベント、講座の開催	地域への理解、関心を深めることを目的とし、講座の実施を継続します。	継続実施	継続して、地域に関連した講座を実施する。
4-(1)-エ-①	展示の実施	収集した資料の活用、普及、提供のため、展示の実施を継続します。	継続実施	継続して、市史展示を実施する。
4-(1)-オ-①	関係機関との連携	各方面に働きかけを行い、どのような連携を図ることができるか検討します。	関係機関との連携について検討する。	関係機関の調査を行う。
4-(1)-カ-①	市史の編さん、頒布	今後も成田市史研究の発行を継続します。今後の方向性を検討します。	継続実施	継続して、「成田市史研究」を発行する。
5. 地方自治を支えるサービス(1)行政支援				
5-(1)-ア-①	市職員への利用案内	新規採用職員研修において、行政課題解決のための図書館活用法を案内します。	継続実施	継続して、新規採用職員研修において、行政課題解決のための図書館活用法を案内する。
5-(1)-ア-②		業務に役立つ資料の紹介、研修に関連する資料の展示等を計画し、実施します。	継続実施	庁内研修に役立つ資料の展示や提供を行う。
5-(1)-イ-①	行政向けレファレンスサービス	事例調査及び研究を行います。	継続実施	継続して、行政レファレンスサービスを行う。
5-(1)-イ-②		有料データベース等ツールの広報やレファレンス事例の紹介を通じて利用の促進を図ります。	継続実施	継続して、行政職員に向けて、レファレンス活用について広報を行う。
5-(1)-ウ-①	行政支援としての図書館資料の貸出	市職員への図書館資料の貸出システムについて検討します。	継続して検討する。	代替手段となる団体貸出を含め、関係課と検討を行う。(5-(3)-ア-②と連動)

通番	検討する事項	取組内容	2026(R8)年度目標	2026(R8)達成基準
5. 地方自治を支えるサ-ビス(2)学校図書館支援				
5-(2)-ア-①	学校図書館の支援	今後も団体貸出を継続します。	2.利用者層ごとのサ-ビス(2)小学生・中学生の再掲(2-(2)-ス-①)	
5-(2)-ア-②		団体貸出等図書館資料の配送体制の整備について、調査研究を行い、実施を検討します。	2.利用者層ごとのサ-ビス(2)小学生・中学生の再掲(2-(2)-ス-②)	
5-(2)-イ-①	学校図書館司書等合同研修会の開催	今後も実施を継続します。 学校図書館司書の要望等を踏まえ、内容を検討します。	2.利用者層ごとのサ-ビス(2)小学生・中学生の再掲(2-(2)-セ-①)	
5-(2)-ウ-①	学校との連携	日本語を母語としない子どもと、周囲の大人を支援するための資料収集を行います。 多言語資料の提供について検討します。	2.利用者層ごとのサ-ビス(7)多文化の再掲(2-(7)-カ-①)	
5. 地方自治を支えるサ-ビス(3)議会図書室との連携				
5-(3)-ア-①	議員へのレファレンスサ-ビスの実施	レファレンスサ-ビスを周知し、議員のレファレンスサ-ビスの活用を促進します。	継続実施	継続して、議員へのレファレンスサ-ビスを実施する。
5-(3)-ア-②		議会図書室と連携し、議員への図書館資料の貸出について検討します。	継続して検討する。	代替手段となる団体貸出を含め、関係課と検討を行う。(5-(1)-ウ-①と連動)
5-(3)-イ-①	資料の整理・保存等の支援	議会図書室が所蔵する資料の整理を支援します。	継続実施	議会事務局と協議を継続し、資料の整理保存等の支援を行う。(5-(3)-イ-②と連動)
5-(3)-イ-②		議会図書室と連携し、成田市議会の過去の議事録等の保存等を支援します。	継続実施	議会事務局と協議を継続し、過去の議事録の整理保存等の支援を行う。(5-(3)-イ-①に含む)
5. 地方自治を支えるサ-ビス(4)行政資料室との連携				
5-(4)-ア-①	連携方法についての研究	事例の調査研究を行います。	継続実施	行政資料室と図書館の連携について調査するための対象館を選定する。
5-(4)-イ-①	行政資料室での行政支援としての図書館資料の貸出	市職員への図書館資料の貸出システムについて検討します。	5.地方自治を支えるサ-ビス(1)行政支援の再掲(5-(1)-ウ-①)	
6. 図書館サ-ビスを支える電算システム				
6-ア-①	図書館電算システム、ホームページの維持管理・運用	システムの機能向上について検討します。	第9次システム更新計画策定に向けた調査を実施する。	システムに関する課題及び統計情報をまとめる。
6-ア-②		ホームページの利便性向上を図り、マルチデバイス化を実施します。	2026(R8)年度対象外(R7年度終了)	
6-イ-①	新たな技術の導入	電子書籍サ-ビスを導入します。	2026(R8)年度対象外(R4年度終了)	
6-イ-②		本館、公津の杜分館への公衆無線LANを設置します。	本館に公衆無線LANを設置する。	8月に供用開始する。
6-ウ-①	業務の効率化	機器の導入等により、業務の効率化を図ります。	2026(R8)年度対象外(R6年度終了)	
6-ウ-②		本館への自動返却仕分け機の導入を検討します。	2026(R8)年度対象外(R6年度終了)	

通番	検討する事項	取組内容	2026(R8)年度目標	2026(R8)達成基準
7. 職員の育成				
7-ア-①	継続的な司書の確保と計画的な措置	継続的に司書の確保に努めます。	継続実施	継続して、司書の人員確保を計画的に担当課に要求する。
7-ア-②		司書の研修マニュアルを作成します。	継続実施	研修担当者で協議し、新採職員研修マニュアルの案を作成する。
7-ア-③		専門分野の習熟に必要な配置期間を確保します。	継続実施	業務を補助なく行えるように、計画的に職員の研修を行う。
7-イ-①	職員の資質・能力の向上	長期的な計画を立てて、計画的な職員育成をはかります。	継続実施	継続して、担当となった分野の研修に参加する。
8. 施設・設備等				
8-ア-①	施設の管理・運営	施設の計画的な修繕等の維持管理と、バリアフリーへの対応等、利用しやすい施設への改善に努めます。	継続実施	予算計上している修繕を計画的に実施する。 発生した施設の修繕を予算内で計画的に執行する。 利用者の利便性を高める取組みについて検討する。
8-ア-②		施設の管理・運営に関わるマニュアルを作成します。	2027(R9)年末までに蛍光ランプ等の製造が廃止されることから、将来的な館の運営に支障を来たすことがないよう、適切な在庫管理を行う。	在庫管理表を用いた蛍光ランプ等の適切な管理。
8-イ-①	居場所としての機能向上	滞在できる空間づくりを検討します。	本館に公衆無線LANを設置する。(6-イ-②と連動)	8月に供用開始する。
8-イ-②		グループ学習や図書館資料を利用したミーティングができる環境づくりを検討します。	検討立案	グループ研究室等の活用方法について、館内で意見をまとめる。
8-ウ-①	本館の閲覧席増加	閲覧席の増加について検討します。	検討立案	閲覧席の増加について、館内で意見交換を行う。
8-エ-①	本館の所蔵可能点数増加	公開書架。書庫等の所蔵可能点数増加について検討します。	書庫の図書所蔵可能点数を増やす。	各グループからの課題・意見を集約し、書庫の再配分を行う。 関連事項1-(ア)-②
8-オ-①	危機管理能力の向上	図書館の危機管理マニュアルを作成し、体制を整備します。	危機管理マニュアルを作成及び運用を開始する。	危機管理マニュアルを作成のほか、マニュアルに沿った訓練を実施する。
8-カ-①	全域サービス網整備	全域サービス網の整備を計画的に進めます。	図書館のリニューアルや大規模修繕についての調査研究を行う。	先進図書館や近隣図書館の視察を行い、報告書を作成する。